

沖縄教員塾

第4期 2018/9/4（火）開講

塾頭 上高德弘（かみたかとくひろ）

那覇市前島2-2-7上原ビル3階B

（前島交差点の北東角。富士ツーリストの3Fです。

入口は国道58号線の歩道橋のところ。）

モノレール美栄橋駅から徒歩3分

ジュンク堂に徒歩5分

080-8393-5460

（14時～22時）

電話に出られない場合には着信番号に折り返し連絡を差し上げます。



定休日 月曜日

沖縄県の教員を目指す人たちを対象とした個人塾です。

14年間の教員選考試験の受験指導で650人以上を最終合格に導いた経験を踏まえ、一人ひとりにあった合格プランを共に考え、共に学ぶ塾です。

沖縄県の教員選考試験の実態と傾向、合格できる人と合格できない人の違いを知りぬいた塾頭が、あなたにあった合格法を考えます。

年齢、現在の仕事、これまでの臨任・非常勤経験、家族状況・経済状況、そして現在の学力。一人ひとりにあった学習法を提案します。

合格に向けたメンター、伴走者の役割を担います。

できるだけ勉強せずに、合格最低点ギリギリで合格しようとするから、何度も不合格を繰り返す。フェンスをギリギリ越えるホームランを目指して、フェンス前の外野フライを繰り返すのと同じです。

沖縄教員塾では、場外ホームランを目指して、芯をはずれてもホームランになるような学力を目指します。

将来の沖縄・日本・世界の中心を担うのは、みなさんが教える子どもたちです。彼ら彼女らとその社会のために使命感と愛情をもって、常に学び続ける教員の「学びの場」をつくります。

開講科目

国語（中学校・高等学校）

小学校

教職教養

論文

開講科目以外で指導できること

- ・ 校長昇任試験の論文（添削指導）
- ・ 教頭昇任試験の論文（添削指導）
- ・ 一般教養（国語・文学史・倫理・数学）
- ・ 公民倫理分野
- ・ 一般教養の出題傾向と学習法
- ・ 特別支援学校の専門科目の出題傾向と学習法
- ・ 教頭昇任試験の出題傾向と学習法

質問対応できる科目

一般教養（理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります）

小学校専門（音楽除く，理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります）

入塾の形態

(1) 全日会員

国語は、専門を週2回の授業で、教養を週1回の授業で、論文を授業と個別添削指導で対策します。

小学校・特別支援学校小学部は、教養を週1回の授業で、論文は授業と個別添削指導で対策します。専門は自主学習し、個別に指導を受けられます。知識問題は指定教材とオリジナル教材で、学習指導要領はオリジナル教材で対策します。

その他の校種・教科は、教養を週1回の授業で、論文を授業と個別添削指導で対策します。

9時から22時まで自習できます。定休日の月曜日を除き、平日は14時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には毎月1種類の論文の個別添削指導料を含みます。

(2) 夜間土日会員

国語は、専門を週2回の授業で、教養を週1回の授業で、論文を授業と個別添削指導で対策します。

小学校・特別支援学校小学部は、教養を週1回の授業で、論文は授業と個別添削指導で対策します。専門は自主学習し、個別に指導を受けられます。知識問題は指定教材とオリジナル教材で、学習指導要領はオリジナル教材で対策します。

その他の校種・教科は、教養を週1回の授業で、論文を授業と個別添削指導で対策します。

定休日の月曜日を除き、平日は18時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで自習・質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には毎月1種類の論文の個別添削指導料を含みます。

(3) 授業会員

国語は、専門を週2回の授業で、教養を週1回の授業で、論文を授業と個別添削指導で対策します。

小学校・特別支援学校小学部は、教養を週1回の授業で、論文は授業と個別添削指導で対策します。専門は自主学習し、個別に指導を受けられます。知識問題は指定教材とオリジナル教材で、学習指導要領はオリジナル教材で対策します。

その他の校種・教科は、教養を週1回の授業で、論文を授業と個別添削指導で対策します。

授業内容などについて質問できます。

授業料には毎月1種類の論文の個別添削指導料を含みます。

(4) 論文会員

論文の個別添削指導を受けられます。授業が11/22（木）・25（日）にあります。

個別に返却の日時を相談して返却します。

時間割

	月	火	水	木	金	土	日
9:00 ~ 12:00	定休日						教職教養
14:00 ~ 17:00						国語	
19:00 ~ 22:00		国語		教職教養			

教職教養の授業は同じ授業で、自由出席制です。

火・土の国語は異なる授業です。

奇数月と12月は1週間授業がありません。

論文は、1か月あたり1課題を配布します。提出された答案について個別に添削指導します。

論文の授業は11/22（木）・25（日）の1回のみです。

一次試験一部免除者は教職教養の授業がありません。

離島・僻地の方は、電話でご相談ください。

料金など

(1) 入塾料

5,000円

塾頭との信頼関係がすでに形成されている方は無料。

(2) 教材費

実費（国語 4,982円）

（小学校・特別支援学校小学部の全日会員・夜間土日会員 5,292円）

指定教材は、近くのジュンク堂などで各自購入してください。

授業で配布する教材・テスト以外のものは、片面あたり10円ずつ紙代・印刷代を負担していただきます。

(3) 授業料（月謝）

	国語	小学校・ 特別支援学校小学部	その他の校種・教科
①全日会員	30,000円	24,000円	16,000円
②夜間土日会員	26,000円	20,000円	14,000円
③授業会員	22,000円		12,000円
④論文会員	年間指導料25,000円		

奇数月と12月は約1週間授業がありませんが、他の月と同じ月謝になります。

7月の授業料には、一次試験合格発表前までの二次対策の指導料が含まれます。

全日会員・夜間土日会員・授業会員は毎月1種類の論文の個別添削指導料を含みます。

全日会員・夜間土日会員・授業会員（国語）の一次試験一部免除者は、授業料を2,000円割引きます。

その他の校種・教科の一次試験一部免除者は、論文会員として入塾してください。

論文会員の年間指導料は5種類までです。6種類目以降は、1種類2,000円の追加指導料を申し受けます。

2017年9月はじめから継続して在籍する塾生には以下の割引があります。

- (1) 全日会員（国語）になる場合 3,000円
- (2) 夜間土日会員（国語）・全日会員（小学校・特別支援学校小学部）になる場合 2,000円
- (3) 授業会員（国語）・夜間土日会員（小学校・特別支援学校小学部）になる場合 1,000円
- (4) 全日会員・夜間土日会員・授業会員（その他の校種・教科）になる場合 1,000円

2016年9月はじめから継続して在籍する塾生には以下の割引があります。

- (1) 全日会員（国語）になる場合 6,000円
- (2) 夜間土日会員（国語）・全日会員（小学校・特別支援学校小学部）になる場合 4,000円
- (3) 授業会員（国語）・夜間土日会員（小学校・特別支援学校小学部）になる場合 2,000円
- (4) 全日会員・夜間土日会員・授業会員（その他の校種・教科）になる場合 2,000円

- 国語はカリキュラムの中で3回模擬試験があります。
- 小学校は6回模擬試験があります。
- 教養はカリキュラムの中で3回模擬試験があります。

- 論文は、個別添削指導します。授業終了後や予約した日時などに返却します。
論文対策は、面接対策・模擬授業対策を兼ねた指導を行います。
- 国語の記述式の答えは、個別添削指導します。授業終了後などに返却します。

- 全日会員の中で1名、塾の運営に協力していただける受講生を募集します。祝日・年末の教室の管理や簡単な清掃をしてもらいます。授業料を割引きます。
- 全日会員の中で、小学校・特別支援学校小学部の志望者に音楽を教えることができる受講生を1名募集します。音楽から小学校に受験校種を変更した方や、音楽志望者で教職教養・論文を受講したい人向けです。授業料を割引きます。

(4) 入塾のために必要なこと

入塾の前に、個別面談を行います。一人30分前後、入塾の説明を行います。電話で面談の日時を予約してください。一人ひとりにあった合格法を考えます。

質問事項を整理してから、お越しくださると助かります。

個別面談終了後に、塾頭を信頼してやってみよう、という方が入塾してください。

定員

国語

(1) 全日会員＋(2) 夜間土日会員＋(3) 授業会員

30名まで。

国語の添削指導は時間を取ってしっかりとやります。論文のように個別で返却指導します。

また個別の相談・質問にできる限り誠実に対応します。そのための人数の限定です。

小学校・特別支援学校小学部

(1) 全日会員＋(2) 夜間土日会員

10名まで。

小学校・特別支援学校小学部は、個別の相談・質問にできる限り誠実に対応します。

そのための人数の限定です。

その他の校種・教科

(3) 授業会員

25名まで。

全校種・教科

(4) 論文会員

25名まで。

定員は変更する場合があります。

一次試験終了後の二次試験対策・三次試験対策のみの受講はできません。

塾頭の紹介

(1) 与那原町在住。51歳。

沖縄に来て22年目。生まれ育った名古屋よりも多くの年月を過ごした。

年間30時間前後、小学校・中学校の授業を参観している。

毎月の県教委の会議を傍聴している。

中学校1年生・小学校4年生の男の子の父親。妻は中城村出身。

献体登録している（琉球大学でいご会会員番号1760番）

京都大学文学部哲学科宗教学専攻出身。



(2) 教員選考試験対策の指導経験（すべて教材・模擬試験・テストの作成含む）

- ・ 国語（直近10年の県内の中学校・高等学校の国語教員合格者の約半数を教えた）
- ・ 公民の倫理（直近10年の県内の高等学校の公民教員合格者の約8割を教えた）
- ・ 小学校の学習指導要領・図画工作・家庭
- ・ 論文（授業＋添削指導）
- ・ 自己アピール文（添削指導。650名以上の小・中・高校・特別支援学校の教員を指導した）
- ・ 面接
- ・ 模擬授業
- ・ 教職教養（教育法規，学習指導要領，特別支援教育，教育原理・教育心理・教育史，生徒指導文書，教育時事，沖縄の教育）
- ・ 一般教養（文学史・国語，倫理）
- ・ 一般教養・教職教養全科目の模擬試験・テストの最終校正・編集
- ・ 校長昇任試験の論文（添削指導）

(3) その他の特記事項

- ・ 読書 年間約100冊読む
教育・国語・漢文・詩・小説・沖縄の本を1冊ずつ併読している
授業では必ず1冊推薦図書を紹介する
- ・ 新聞 沖縄タイムス・琉球新報・朝日新聞・東京新聞を読んでいる
- ・ 大学受験 京大オープン（河合塾）で文系全国一
全国記述模試（駿台）で英・数・国とも全国10位以内が2回以上
京大実践（駿台）文系数学の偏差値の最高95

2018～19国語カリキュラム

 沖縄教員塾

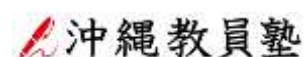
	火曜	国語1	土曜	国語2	木曜	日曜	教職教養
1講	9/4	古1歴史的仮名遣い 2活用と接続 漢返り点と送り仮名 書き下し文・置き字 かなづかい・古典文法	9/8	現文化 (I) A 多田道太郎 「複製芸術論」 漢1『列子』	9/6	9/9	日本国憲法
2講	9/11	古3四段活用 4上二段活用 漢再読文字	9/15	古1古今著聞集 漢2『韓非子』	9/13	9/16	教育法規(1)
3講	9/18	古5下二段活用 6上一段活用・ 下一段活用 漢読解の手引き①②	9/22	平成30年度実施 過去問題(1)	9/20	9/23	学習指導要領(1)
4講	9/25	古7ラ行変格活用・ サ行変格活用 8カ行変格活用・ ナ行変格活用 漢否定形①	9/29	平成30年度実施 過去問題(2)	9/27	9/30	特別支援教育(1)
5講	10/2	古9活用の種類の 見分け方 10ク活用・シク活用 漢疑問・反語形①	10/6	現文学 (I) A 高橋和巳 「孤独なる遊戯」 古4竹取物語	10/4	10/7	教育史(1)
6講	10/9	古11ナリ活用・ タリ活用 12き・けり 漢疑問・反語形②	10/13	現言語A西尾幹二 「言葉と存在との 出会い」 漢4『後漢書』	10/11	10/14	教育心理(1)
7講	10/16	古13つ・ぬ14たり・り 漢使役形	10/20	平成29年度実施 過去問題(1)	10/18	10/21	生徒指導提要(1)
8講	10/23	古15ず16る・らる 漢受身形	10/27	平成29年度実施 過去問題(2)	10/25	10/28	沖縄の教育(1)
10/30～11/4 授業なし（予備日）							
9講	11/6	古17す・さす・しむ 18む・むず 漢否定形②③	11/10	古8大和物語 漢3『搜神記』	11/8	11/11	教育法規(2)
10講	11/13	古19べし20じ・まじ 漢疑問・反語形③	11/17	11/17・18・21 専門模試(1)	11/15	11/18	11/15・17・18 教養模試(1)

	火曜	国語1	土曜	国語2	木曜	日曜	教職教養
11講	11/20	古21らむ・けむ22なり 漢可能・不可能	11/24	古10源氏物語「漣標」 漢5「巴南舟中」	11/22	11/25	論文・面接調書
12講	11/27	古23めり・まし・らし 24まほし・たし・ ごとし・たり 漢仮定形	12/1	平成28年度実施 過去問題(1)	11/29	12/2	学習指導要領(2)
13講	12/4	古25助詞26格助詞 漢否定形④	12/8	平成28年度実施 過去問題(2)	12/6	12/9	特別支援教育(2)
14講	12/11	古27接続助詞① 28接続助詞② 漢疑問・反語形④	12/15	現社会A井上俊 「遊びの社会学」 漢6『高斎漫録』・ 『風俗通義』	12/14	12/17	教育史(2)
15講	12/18	古29副助詞 30係助詞① 漢限定形	12/22	詩について	12/20	12/23	教育心理(2)
12/25～1/6 授業なし（予備日）							
16講	1/8	古31係助詞② 32終助詞 漢累加形	1/12	平成27年度実施 過去問題	1/10	1/13	生徒指導リーフ (1)
17講	1/15	古33副詞 34名詞・連体詞・ 接続詞・感動詞 漢比較形	1/19	古12蜻蛉日記 漢7『晋書』	1/17	1/20	教育時事(1)
18講	1/22	古35尊敬語36謙譲語 漢選択形	1/26	現随想A谷崎潤一郎 「客ざらい」 漢8『笑賛』	1/24	1/27	教育法規(3)
19講	1/29	古37丁寧語 38敬意の方向 漢抑揚形・詠嘆形・ 願望形	2/2	平成26年度実施 過去問題	1/31	2/3	学習指導要領(3)
20講	2/5	古39多義の敬語動詞 40枕詞 漢漢詩①②③	2/9	現文化(II) A 四方田犬彦「ハイス クール・ブッキッシ ュライフ」 古16大鏡	2/7	2/10	特別支援教育(3)
21講	2/12	古41掛詞①42掛詞② 漢はじめに・第一問	2/16	古18平治物語 漢9『荘子』	2/1	2/17	教育史(3)

	火曜	国語1	土曜	国語2	木曜	日曜	教職教養
22講	2/19	古43序詞44縁語・歌枕 漢第二問	2/23	2/23・24・27 専門模試(2)	2/21	2/24	2/21・23・24 教養模試(2)
23講	2/26	古45和歌いろいろ 漢第三問	3/2	文学史	2/28	3/3	教育心理(3)
3/5～10 授業なし（予備日）							
24講	3/12	現文学 (II) A津島佑子 「小説のなかの風景」 漢10『世説新語』	3/16	平成25年度実施 過去問題	3/14	3/17	教育原理(1)
25講	3/19	古20枕草子 漢11『竹窓随筆』	3/23	現芸術A栗津則雄 「世紀末文化私観」 漢12『戦国策』	3/21	3/24	沖縄の教育(2)
26講	3/26	古2撰集抄 漢13『貞観政要』	3/30	現思想・哲学A 保坂和志「世界を肯定する哲学」 漢14『唐宋八家文』	3/28	3/31	教育時事(2)
27講	4/2	古5落窪物語 漢15『十八史略』	4/6	模擬テスト(1)	4/4	4/7	教育法規(4)
28講	4/9	現小説A黒井千次 「春の道標」 古9平中物語	4/13	古11源氏物語「橋姫」 漢16「送別」二首	4/11	4/14	学習指導要領(4)
29講	4/16	現文化 (I) B松葉一清 「幻影の日本」 漢17『史記』	4/20	現文学 (I) B寺田寅彦 「俳句の精神」 古13更級日記	4/18	4/21	特別支援教育(4)
30講	4/23	古17今鏡 漢18『説苑』	4/27	平成24年度実施 過去問題	4/25	4/28	教育法規(5) 生徒指導リーフ (2)
4/30～5/6 授業なし（予備日）							
31講	5/7	現言語B柄谷行人 「文学論」 漢19『世説新語』	5/11	古19延喜本平家物語 漢20『孟子』	5/9	5/12	教育史(4)
32講	5/14	現社会B若林幹夫 「想像としての現実」 漢21『史記』	5/18	模擬テスト(2)	5/16	5/19	教育心理(4)
33講	5/21	現随想B小浜逸郎 「これからの幸福論」 漢22『春秋左氏伝』	5/25	古21枕草子 漢23『金臺紀聞』	5/23	5/26	沖縄の教育(3)
34講	5/28	古3閑居友 漢24『新書』	6/1	平成23年度実施 過去問題	5/30	6/2	教育時事(3) 生徒指導提要(2)

	火曜	国語1	土曜	国語2	木曜	日曜	教職教養
35講	6/4	現文化(II) B吉田憲司 「仮面という装置」 漢25『六一詩話』	6/8	古6堤中納言物語 漢26『韓非子』	6/6	6/9	教育原理(2)
36講	6/11	現文学(II) B花田清輝 「笑いの仮面」 漢27『春秋左氏伝』	6/15	6/15・16・19 専門模試(3)	6/13	6/16	6/13・15・16 教養模試(3)
37講	6/18	古14うたたね 漢28「代悲白頭翁」	6/22	現芸術B谷川渥 「形象と時間」 古22無名草子	6/20	6/23	演習(1)
38講	6/25	現思想・哲学B大森荘 蔵「流れとよどみ」 漢29『讀我書樓遺稿』	6/29	模擬テスト(3)	6/27	6/30	演習(2)
39講	7/2	古7松浦宮物語 漢30「釈明」	7/6	現小説B志賀直哉 「灰色の月」 古15たまきはる	7/4	7/7	演習(3)
予備 日	7/9 7/16		7/13 7/20		7/11 7/18	7/14	

2018～19教職教養カリキュラム



第1ターム			
	木曜	日曜	教職教養
1講	9/6	9/9	日本国憲法
2講	9/13	9/16	教育法規(1)
3講	9/20	9/23	学習指導要領(1)
4講	9/27	9/30	特別支援教育(1)
5講	10/4	10/7	教育史(1)
6講	10/11	10/14	教育心理(1)
7講	10/18	10/21	生徒指導提要(1)
8講	10/25	10/28	沖縄の教育(1)
10/30～11/4 授業なし（予備日）			
9講	11/8	11/11	教育法規(2)
10講	11/15	11/18	11/15・17・18教養模試(1)
11講	11/22	11/25	論文・面接調書
12講	11/29	12/2	学習指導要領(2)
13講	12/6	12/9	特別支援教育(2)
14講	12/14	12/17	教育史(2)
15講	12/20	12/23	教育心理(2)
12/25～1/6 授業なし（予備日）			
16講	1/10	1/13	生徒指導リーフ(1)
17講	1/17	1/20	教育時事(1)
18講	1/24	1/27	教育法規(3)
19講	1/31	2/3	学習指導要領(3)
20講	2/7	2/10	特別支援教育(3)
21講	2/1	2/17	教育史(3)
22講	2/21	2/24	2/21・23・24教養模試(2)
23講	2/28	3/3	教育心理(3)
3/5～10 授業なし（予備日）			
24講	3/14	3/17	教育原理(1)
25講	3/21	3/24	沖縄の教育(2)
26講	3/28	3/31	教育時事(2)

第2ターム			
	木曜	日曜	教職教養
27講	4/4	4/7	教育法規(4)
28講	4/11	4/14	学習指導要領(4)
29講	4/18	4/21	特別支援教育(4)
30講	4/25	4/28	教育法規(5) 生徒指導リーフ(2)
4/30～5/6 授業なし（予備日）			
31講	5/9	5/12	教育史(4)
32講	5/16	5/19	教育心理(4)
33講	5/23	5/26	沖縄の教育(3)
34講	5/30	6/2	教育時事(3) 生徒指導提要(2)
35講	6/6	6/9	教育原理(2)
36講	6/13	6/16	6/13・15・16教養模試(3)
37講	6/20	6/23	演習(1)
38講	6/27	6/30	演習(2)
39講	7/4	7/7	演習(3)
予備日	7/11 7/18	7/14	

校種・教科

(A) 国語（中学校・高等学校）

不合格の最大の理由は、学習時間の不足です。
合格のために学習時間を確保してもらいます。

国語火曜日・土曜日共通

漢字テストを毎回実施します。漢字は、国語教師としての土台です。

学習指導要領（中学校・高等学校別）・知識問題・沖縄の文学のテストを実施します。あわせて53点分ですから、しっかりと取り組みます。

第4期は、河合塾の教材を中心に取り組みます。マーク選択と記述問題の両方に取り組みます。記述問題の答えは、添削し、個別に返却します。

国語火曜日

指定教材

- 『基礎からわかる漢文』（代々木ライブラリー）1,000円 2/26まで
- 『古文上達 基礎編 読解と演習』（Z会）1,080円 2/26まで

火曜日は、古文文法と漢文句法の基礎から学びます。その学習期間中は、前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

古文・漢文を基礎から学びたい人は、早く入塾してください。

国語火曜日・土曜日

指定教材

- 『入試精選問題集7現代文四訂版』河合出版1,028円
- 『入試精選問題集8古文改訂版』河合出版967円
- 『入試精選問題集9漢文改訂版』河合出版907円

土曜日には、教員選考試験の過去問演習8年分、模擬試験3回、模擬テスト3回も行います。

教職教養

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験・三次試験対策を兼ねた授業を実施します。

日本国憲法など一般教養の一部を扱います。

3月までの第1タームで全範囲の学習を終えます。重要事項を書いて覚えてもらいます。前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

4月からの第2タームでは単元別に過去問題・予想問題の演習をします。本番形式の全範囲の実力テストも行います。最後の3回は本番形式の全範囲の実力テストのみです。

教職教養は「過去問題17年分＋まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

一般教養を含めた模擬試験を3回行います。

論文

論文の授業を11/22（木）・25（日）に行います。

論文は一次試験までに5テーマ書いておけば十分です。

論文は、1か月あたり1課題を配布します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。

個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

一般教養

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

日本国憲法など一般教養の一部は、教職教養の授業で扱います。

(A) 国語（中学校・高等学校）の入塾の形態

(1) 全日会員

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

9時から22時まで自習できます。定休日の月曜日を除き、平日は14時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の個別添削指導料を含みます。

(2) 夜間土日会員

沖縄教員塾で行われるすべての授業に出席できます。

定休日の月曜日を除き、平日は18時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで自習・質問できます。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の個別添削指導料を含みます。

(3) 授業会員

週2回の国語と週1回の教職教養を受講します（一次試験一部免除者は教職教養除く）。

授業内容などについて質問できます。

授業料には論文の個別添削指導料を含みます。

(4) 論文会員

論文の個別添削指導を受けられます。

論文の授業を11/22（木）・25（日）に行います。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、電話でご相談ください。

- 臨任・アルバイト・育児・介護をせずに、選考試験対策に専念する人は（1）全日会員を。
- 臨任・アルバイト・育児・介護をしながら、選考試験対策を進める人は（2）夜間土日会員 or （3）授業会員を。
- 一次合格経験者で、一次合格に自信がある人は（4）論文会員を。

(B) 小学校・特別支援学校小学部

不合格の最大の理由は、学習時間の不足です。

合格のために学習時間を確保してもらいます。

小学校学習指導要領

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、小学校学習指導要領について固定した授業時間を設けず、自主学習してもらいます。小学校学習指導要領について、17年分の過去問すべてを詳細に分析しています。学習指導要領については必ず高得点できるように指導します。過去に出題された、次の出典についても学習指導要領と同様に指導します。

- 『小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック』

小学校全科

(1) 全日会員と(2) 夜間土日会員は、知識問題について指定教材とオリジナル教材で学習します。質問もできます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

指定教材

- 『教員採用試験オープンセサミシリーズ参考書(6) 小学校全科』(七賢出版) 1,944円
- 『教員採用試験オープンセサミシリーズ問題集(4) 小学校全科』(七賢出版) 1,728円
- 『教員採用試験オープンセサミシリーズセサミノート(3) 小学校全科』(七賢出版) 1,620円

各教材について沖縄県の選考試験で出題されない部分がどこかを指導します。

教職教養

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験・三次試験対策を兼ねた授業を実施します。

日本国憲法など一般教養の一部を扱います。

3月までの第1タームで全範囲の学習を終えます。重要事項を書いて覚えてもらいます。前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

4月からの第2タームでは単元別に過去問題・予想問題の演習をします。本番形式の全範囲の実力テストも行います。最後の3回は本番形式の全範囲の実力テストのみです。

教職教養は「過去問題17年分＋まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

一般教養を含めた模擬試験を3回行います。

論文

論文の授業を11/22（木）・25（日）に行います。

論文は一次試験までに5テーマ書いておけば十分です。

論文は、1か月あたり1課題を配布します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。

個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

特別支援学校小学部志望者には、別課題を出します。

一般教養

（1）全日会員と（2）夜間土日会員は、質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

日本国憲法など一般教養の一部は、教職教養の授業で扱います。

特別支援学校小学部志望者には、二次試験・専門科目の学習法についてアドバイスします。

(B) 小学校・特別支援学校小学部の入塾の形態

(1) 全日会員

教職教養の授業に出席できます。

小学校全科・小学校学習指導要領については固定した授業時間を設けず、集団的・個別的に指導します。

9時から22時まで自習できます。定休日の月曜日を除き、平日は14時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで質問できます。

小学校全科・教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の個別添削指導料を含みます。

(2) 夜間土日会員

教職教養の授業に出席できます。

小学校全科・小学校学習指導要領については固定した授業時間を設けず、自主学習してもらいます。

定休日の月曜日を除き、平日は18時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで自習・質問できます。

小学校全科・教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。音楽は学習指導要領以外の質問には答えられません。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の個別添削指導料を含みます。

(4) 論文会員

論文の個別添削指導を受けられます。

論文の授業を11/22（木）・25（日）に行います。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、電話でご相談ください。

- ・ 臨任・アルバイト・育児・介護をせずに、選考試験対策に専念する人は（1）全日会員を。
- ・ 臨任・アルバイト・育児・介護をしながら、選考試験対策を進める人は（2）夜間土日会員を。
- ・ 一次合格経験者で、一次合格に自信がある人は（4）論文会員を。

(C) その他の校種・教科

教職教養

木曜日と日曜日に同じ授業を実施します。自由出席制です。どちらかに出席するようにしてください。どちらも欠席の場合にも、教材は配布します。

教材費は必要ありません。毎回教材を配布します。

教職教養と二次試験・三次試験対策を兼ねた授業を実施します。

日本国憲法など一般教養の一部を扱います。

3月までの第1タームで全範囲の学習を終えます。重要事項を書いて覚えてもらいます。前回の単元についてのチェックテストを毎回実施します。

4月からの第2タームでは単元別に過去問題・予想問題の演習をしてもらいます。本番形式の全範囲の実力テストも行います。最後の3回は本番形式の全範囲の実力テストのみです。

教職教養は「過去問題17年分＋まだ出題されていない若干の最重要事項」をマスターすれば、十分合格点に達します。あれもこれも細かいことまでやりません。的を絞って学習します。

一般教養を含めた模擬試験を3回行います。

論文

論文の授業を11/22（木）・25（日）に行います。

論文は一次試験までに5テーマ書いておけば十分です。

論文は、1か月あたり1課題を配布します。提出は一次試験前であれば、いつでもよいです。

個別に返却の日時を相談して返却します。また、論文にどの程度取り組むかについても専門科目の学習状況を見ながらアドバイスしていきます。

特別支援学校志望者・養護教諭志望者には、別課題を出します。

特別支援学校志望者には、二次試験・専門科目の学習法についてアドバイスします。

(C) その他の校種・教科の入塾の形態

(1) 全日会員

教職教養の授業に出席できます。

9時から22時まで自習できます。定休日の月曜日を除き、平日は14時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで質問できます。

教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の個別添削指導料を含みます。

(2) 夜間土日会員

教職教養の授業に出席できます。定休日の月曜日を除き、平日は18時から22時（土は9時から22時、日は9時から17時）まで自習・質問できます。教職教養・一般教養について質問できます。ただし理科・歴史は応答までに時間がかかる場合があります。

仕事・育児・介護などで授業を欠席した場合に、自主学習し、個別に指導を受けられます。

授業料には論文の個別添削指導料を含みます。

(3) 授業会員

週1回の教職教養を受講します（一次試験一部免除者は論文会員として入塾してください）。

授業内容などについて質問できます。

授業料には毎月1種類の論文の個別添削指導料を含みます。

(4) 論文会員

論文の個別添削指導を受けられます。

論文の授業を11/22（木）・25（日）に行います。

個別に返却の日時を相談して返却します。

離島・僻地の方は、電話でご相談ください。

- 毎日塾で学習したい人は（1）全日会員を。
- 土日と平日夜に塾で学習したい人は（2）夜間土日会員を。
- 教職教養・論文を週1回学習したい人は（3）授業会員を。
- 一次合格経験者で、一次合格に自信がある人は（4）論文会員を。